

まもることは、  
学ぶことから始まる。



参加無料  
定員 300名

※要事前申込

# 法教育シンポジウム

— 未来を拓く法教育 in 京都 —

日時 10月29日(金) 13:30-17:00  
[開場13:00]

ところ 龍谷大学アバンティ響都ホール 〒601-8003 京都市南区東九条西山王町31  
アバンティ9F TEL 075-671-5670

法教育は、単に法律や司法制度を覚えるのではなく、法やルールの背景にある考え方や司法制度の機能・意義の理解を通して、子どもたちに考える力、公正な判断力を身に付けさせるものであり、学習指導要領の改訂によりますます重要性が高まっています。裁判員制度の開始後における法教育の意義と実践の在り方を考えるべく、公開授業等を軸としたシンポジウムを開催します。

## プログラム

- 基調講演  
笠井 正俊(京都大学教授)
- 法教育実践報告  
加賀山 万理子(立命館中学・高等学校教諭)
- 公開授業  
太田 勝基(立命館宇治中学・高等学校教諭)
- パネルディスカッション

コーディネーター  
草野 満代



ゲストパネリスト  
市田 ひろみ



重役秘書、女優、美容師などを経て、現在は服飾評論家、エッセイスト、日本和装師会会長、京都市観光協会副会長。精力的に講演活動を行い、海外文化交流も104都市に及ぶ。日本中を駆けめぐるかたわら、世界の民族衣裳を求めて膨大なコレクションを持ち、日本各地で展覧会を催す。また、書家としても活躍。テレビ朝日「京都迷宮案内」で女将役、NHK「おしゃべり工房」などTV出演多数。TVCMの「お茶のおばさん」としても親しまれ、ACC全日本CMフェスティバル賞を受賞。2001年、厚生労働大臣より麻付技術において「卓越技能者表彰」受賞。2008年7月、GG洞新堀サミット配偶者プログラムでは詩書と源氏物語を語り、十二単の装付を披露する。著書多数。

# 法教育シンポジウム

— 未来を拓く法教育 in 京都 —

## ◎プログラム・登壇者プロフィール(敬称略)

ごあいさつ 後藤 博 (法務省大臣官房司法法制部長)

基調講演 「京都法教育推進プロジェクトの取組みとその意義」/ 笠井 正俊



笠井 正俊 (かさい まさとし)  
京都大学大学院法学研究科教授  
法教育推進協議会委員

小題

法教育実践報告 立命館中学校1年生のみなさん/ 加賀山 万理子



加賀山 万理子 (かがやま まりこ)  
立命館中学・高等学校教諭

公開授業



太田 勝基 (おおた まさき)  
立命館宇治中学・高等学校教諭

小題

パネルディスカッション 「法教育の普及における地域社会の役割～学校と地域社会はどう連携するべきか～」

コーディネーター

パネリスト(五十音順)



草野 満代 (くさの みつほ)  
日本司法支援センター理事



市田 ひろみ (いちだ ひろみ)  
服飾評論家  
エッセイスト



伊藤 知之 (いとう ともゆき)  
弁護士・京都弁護士会所属  
日弁連「市民のための法教育委員会」委員



太田 勝基 (おおた まさき)  
立命館宇治中学・高等学校教諭



島本 由紀 (しまもと よしのり)  
京都市教育委員会学校指導課  
首席指導主事

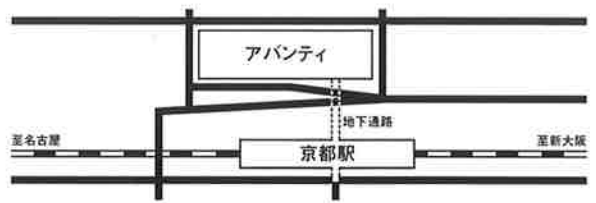


松宮 研二 (まつみや けんじ)  
京都府立嵯峨野高等学校教諭

ごあいさつ 船岡 浩 (日本弁護士連合会「市民のための法教育委員会」副委員長)

## ◎アクセスマップ

JR・地下鉄・近鉄京都駅から直結。南へ徒歩2分。



## ◎お申込み方法

FAX、E-mailまたはハガキにてお申し込みください

◎FAXの場合 下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、切り離さずに送信してください。

◎E-mailの場合 参加申込書の内容をご入力いただき、

**kyoto1029@09su.com**

宛に送信してください。

◎ハガキの場合 参加申込書の内容をご記入のうえ、ご郵送ください。

\*当日ご入場の際には、後日郵送でお届けする参加証が必要です。忘れずにご持参ください。

\*このチラシ(参加申込書)は、法務省ウェブサイト(<http://www.moj.go.jp>)からもダウンロード可能です。

\*いただいた個人情報は、本シンポジウムのご案内に必要な範囲内で利用し、目的以外には使用いたしません。

お申込み先

〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名1丁目10-6-6F

(株)マルクスインターナショナル福岡支社内

「法教育シンポジウム」事務局宛

TEL 092-737-5883

**お申込み締切 | 2010年10月25日(月)**

お問い合わせ | TEL ☎ 03-3580-4111 [内線2362] E-mail ✉ [housei06@moj.go.jp](mailto:housei06@moj.go.jp) 〒100-8977 東京都千代田区霞が関1-1-1 法務省大臣官房司法法制部司法法制課

## 法教育シンポジウム — 未来を拓く法教育 in 京都 — 参加申込書 事務局行 FAX番号 092-737-5884

住所 〒 \_\_\_\_\_

氏名 ふりがな \_\_\_\_\_ 職業 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

年齢 歳 性別 男 女 希望の場合は、にチェックしてください 車イスでの入場 手話通訳

法教育に関して、登壇者に伝えたいご意見・ご質問等がございましたら簡潔にご記入ください。会場にてご紹介させていただく場合もございます。